

参加チーム各位

長野県ミニバスケットボール連盟
会 長 塩 入 信 一

第26回全国選抜長野県大会の要項確認について（通知）

別添の要項により、第26回全国選抜長野県大会を開催しますので、チーム責任者は組合せや連絡事項等を確認し、関係者にも周知徹底して参加してください。

記

1 掲載書類

- (1) 要項、組合せ、大会連絡事項及び注意事項

2 全国選抜長野県大会の応援について

- (1) 試合中のフラッシュを使用した写真撮影は禁止
- (2) ベンチ内にメガホンなどの応援用具の持ち込み禁止
- (3) 2階席などで応援する場合、チアホーンや太鼓を使ったり、手すりや椅子をたたいたりする応援は禁止
- (4) 2階席の前2列席は、試合の応援席として使用しますので、選手控え席としては使用しないこと。また、危険防止のため手すりに寄りかかっている応援はしないこと。

[物を使用した鳴り物応援はやめて、拍手や声援で子ども達の試合を盛り上げましょう。]

3 競技規則の徹底について

県大会において、選手登録が遅れるケースが見られましたので、下記を徹底してください。

- 試合における選手登録は、第1Qは試合開始3分前、第2Q、第3Q、第4Qは前のQの終了直後、すぐに登録する。
- タイム・アウトは1分間です。審判の指示に従い、速やかにゲームが再開できるようにする。

4 その他

近年、選手のプレーや審判のジャッジに対する応援席からの声掛けがエスカレートし、試合進行の妨げになったり、ベンチ入りしている指導者の服装や態度が、「友情、ほほえみ、フェアプレー」を掲げるミニバスケットボール競技の精神にそぐわない場面も見受けられますので、十分に留意してください。

また、大会の会場施設を使用するにあたり、駐車方法、ゴミの不始末、利用者の共用場所での占有等、大人のマナーの悪さが見受けられるようになりました。お互いに気持ちの良い大会となりますようにご協力をお願いします。

◎ 「ありがとうリスペクトキャンペーン」の取り組み

<試合開始時>

- ①主審の合図により、向かい合った選手同士が握手をする。
- ②主審の「始めます」の合図で「お願いします」の「礼」をする。
このとき、ベンチにいるコーチ、選手は相手ベンチに向かい合い「礼」をする。
- ③主審によるトスアップで試合開始。

<試合終了時>

- ①主審の合図により、「あいがとうございました」の「礼」を行い、向かい合った選手同士が握手をしてから自チームのベンチへ移動する。このとき、ベンチにいるコーチ、選手は相手ベンチに向かい合い「礼」をする。
- ②次試合のチームへ速やかなベンチの明け渡しを行う。

お互いナイスプレーには声をかけ、^{たた}讃えあいましょう！

以上